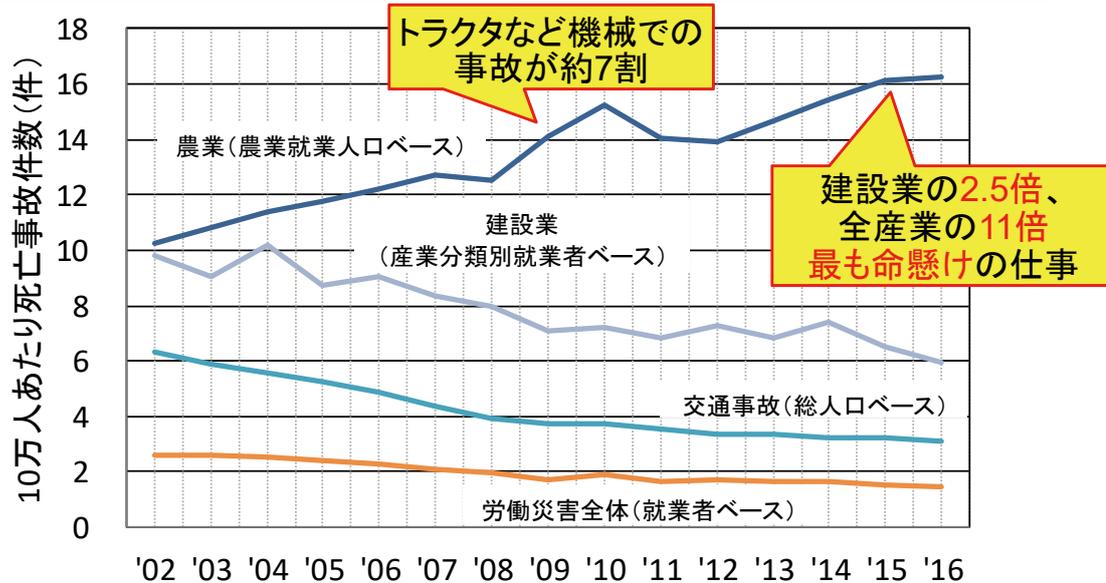


## 各論

### 4 労働安全（農薬を除く。）について

#### 農作業事故の多さ

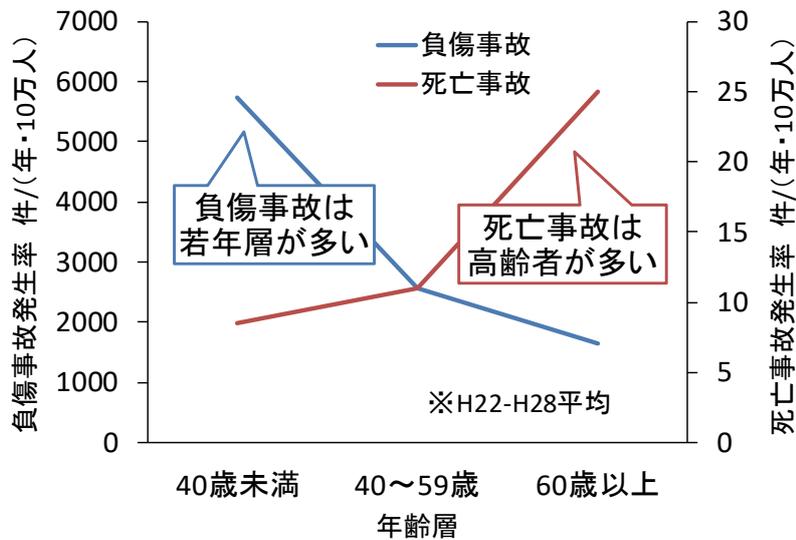


※死亡事故件数については、農業は農林水産省、交通事故は警察庁、労働災害および建設業は厚生労働省調べ。総人口、就業者数は総務省統計局調べ。

【労働安全】Q1

## 若年層の事故も多い！

### 【ある道県での年齢と事故の関係】



経験が少ない方が危険⇒現場や作業方法自体が危険！

【労働安全】Q1

## 労働安全衛生法との関係

### 農業(家族経営)は労働安全衛生法の適用外

#### ●安全確保義務がない

多くを占める家族経営は労働者＝経営者

➡ 安全確保は自己責任(ヘルメットやカバーすら不徹底)

対策の重要性を知る機会が少ない！

#### ●事故報告義務がない

国の調査は死亡個票からの集計のみ

➡ 事故の詳細が不明、負傷事故の全国調査がない

定性的、一般的な啓発になりがち

多くの生産者は事故の多さを知らない

#### ●安全確保意識が希薄、的確な啓発情報が不足

【労働安全】Q2

## 農業での労災・書類送検事例

### 農業でも・・・雇用があれば労働安全関連法令の枠内！

- ・敷地内の樹木伐採時に別の作業者が木の下敷きで**死亡**  
(チェーンソー特別教育を未実施、**牧場を送検**)
- ・農園内でアルバイトがため池に落ち**溺死**  
(安全な通路なし、ため池に柵や手すりなし、**個人事業主を送検**)
- ・養豚場を清掃中にバキュームカーが斜面を下がってきて車両と豚舎に挟まれ**死亡**  
(サイドブレーキが有効でない、**畜産業者を送検**)

※いずれも労働新聞から



### 経営への大ダメージ！

しかし・・・雇用ありや法人であっても・・・  
従来の家族経営と同レベルの安全管理も多い

【労働安全】Q2

## これからの「経営」は「安全」と一体！

安全な作業 = 無理・無駄のない作業



能率的・効率的／低負担・安心



収益の向上／労働力の確保につながる

事故が起きた時のコスト



最大の経営リスク

- ・治療費(入通院費、薬代)
- ・作業できない間の委託費用
- ・作業遅れによる損失
- ・代替の労働力確保が困難に
- ・最悪の場合、離農



異常気象や価格変動と同等以上のリスク

ただし、労災ならば未然に防げる！

GAP(良い農業の実践、持続的な改善活動)で取り組む理由

【労働安全】Q2

## GAPと労働安全

### ◆労働安全

危険作業把握／作業者／作業環境／機械等／資材／保険

例えば自分の農場で・・・

- ・どういった作業が危険なのか？ 現状はどうか？
- ・何をどう改善したらよいか？

➡ 答えはどこに書いてあるのか？



どこでも有効な現場レベルの答えはあり得ない

・作目 ・地形 ・規模 ・経営環境 ・作業者 etc...

➡ 答えは現場ごとに考える必要

答えを考えるためのヒントなら、ある

【労働安全】Q2

## 危険は様々なところに潜んでいる！



【労働安全】Q2

## 事故事例：見慣れた環境でも事故が・・・

### 【事故概要】

対向バイクに道を譲ろうと右路肩側に寄ったところ転落 ⇒ 死亡



【労働安全】Q2

## 事故事例：清掃時に巻込まれ

### 【事故概要】

ロールベアラのチェーンにグリスを塗ろうとしていたとき、引っかかっていた麦わらを取り除こうとしたところ、動いているチェーンに右手の指が巻き込まれた ⇒ 指2本切断



【労働安全】Q2

## 事故事例：作業部に巻込まれ

### 【事故概要】

バキュームカーで吸入作業中、  
切替レバーを操作していたところ、  
ヤッケの裾がユニバーサルジョイ  
ント接続部に巻込まれ、全身が  
機体右側に投げ出され  
⇒上半身各部骨折・欠損



接近せざるを得ない

機械・施設

作業方法

巻込まれやすい服装

回転  
方向

機械・施設

でも破損や付いて  
いないことが多い...

**カバーは必須！**

【労働安全】Q2

## 事故事例：追突

### 【事故概要】

日没で耕うん終了後、公道走行中に後続車が追突、トラクタから  
投げ出されて頭から転落 ⇒硬膜外血腫

機械・施設

この型式は尾灯、  
シートベルトなし

保安基準で  
許容

環境

見通しはよいが日没後

進行方向

衝突位置

移動時  
=作業前後  
=朝夕  
=暗い！

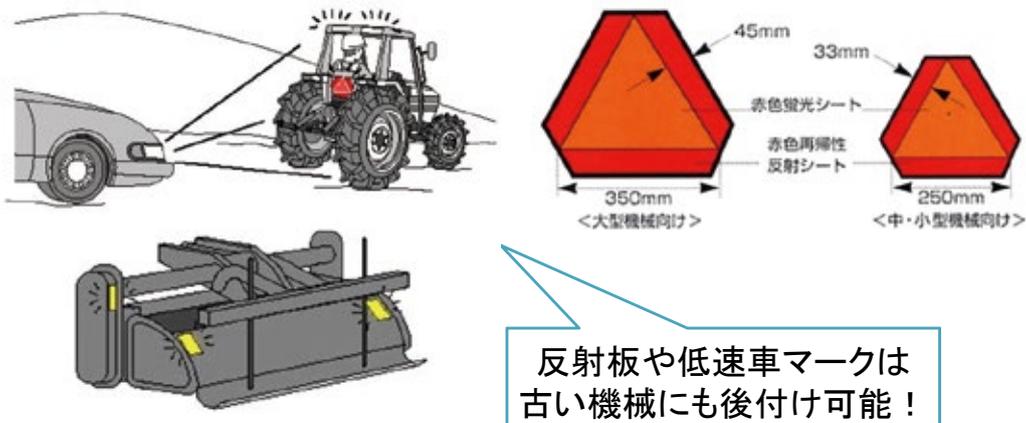
作業方法

作業機装着⇒  
反射板見えない？

【労働安全】Q2

## 対策: 追突・衝突

機械が見えにくいことへの自覚が必要

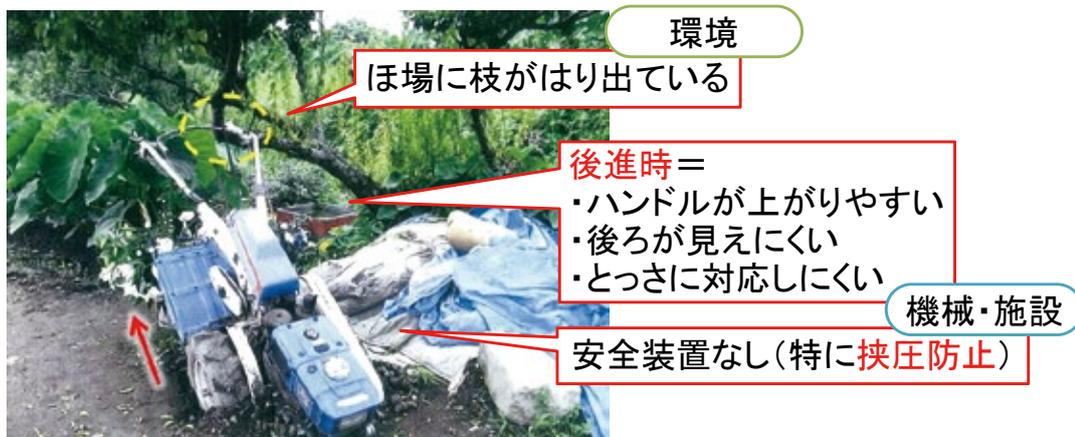


【労働安全】Q2

## 事故事例: 後退時に挟まれ

### 【事故概要】

耕うん作業中に、バックで下がろうとしてハンドルが持ち上がり、後部にあった梅の木との間に挟まれ ⇒ 頸部圧迫・死亡



危険物は撤去! 安全装置を!

【労働安全】Q2

## 歩行用トラクタの新旧比較

旧



- ・デッドマン式クラッチ
- ・挟圧防止装置
- ・後進時作業部停止
- ・手元に作業部クラッチ

新



- ・親指クラッチOFF
- ・後進時の速度けん制
- ・手元でエンジンOFF

ぱっと見は大きな変化ないが…  
安全性能は相当違う！

【労働安全】Q2

## 事故事例：機械の転落

### 【事故概要】

歩行用トラクターで後進で作業していたところ、ハンドルが急に持ち上がり、そのまま押し出されるようにして4m下の川に転落。携帯電話で奥さんに連絡をとり、救急要請⇒**腰椎等骨折、85日入院**



川に直角に畝立て **作業方法**

**環境**

ほ場端から40cmで川

バックで作業

**作業方法**

- ・段差から距離を！
- ・作業の方向も見直す
- ・危険時には直ちに停止できるように**(安全装置)**

【労働安全】Q2

## 事事故例: 点検時に巻込まれ

### 【事故概要】

除草作業のため、歩行用トラクタを始動し、クラッチを入れたが、ベルトが空回りして作動しなかったため、カバーを外して軍手をはめた左手で触れたところ、巻込まれ ⇒ **左指先切断**



触れてテンションがかかった  
= 張り不十分(←プーリに錆)

機械・施設



- ・エンジン非停止で点検調整
- ・軍手着用

作業方法

**点検整備が事故を防ぐ!**

【労働安全】Q2

## 事事故例: 土手から転落(刈払作業)

### 【事故概要】

農道脇の急な土手を刈取作業中、刈った草に右足を乗せたところ、滑って下の排水路に転落⇒ **機械破損、水深次第で溺死の恐れ**

作業方法

身体を下に向けて作業  
(刈払機だと仕方ない)

環境

急斜面(42°)

環境

水深150cm  
水がなければ  
逆に骨折等?



【労働安全】Q2

## 人の転落:機械・環境・道具の見直し

### 【刈払機の場合・・・】

下向きに作業すると転落しやすい  
⇒等高線作業が基本  
⇒あまり急だとできない・・・

**ポイント:**  
機械・環境・道具を見直す

例) 傾斜地対応草刈機  
法面に小段  
腰ベルト(刃の接触防止)  
スパイク



正しい身体の向き(等高線作業)



【労働安全】Q2

## 技能講習・安全衛生教育

例えば・・・刈払機の取扱には「安全衛生教育」があります

労働安全衛生法⇒厚生労働省通達

「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育について」

### 【学科教育】

科目	時間
1 刈払機に関する知識	1.0
2 刈払機を使用する作業に関する知識	1.0
3 刈払機の点検及び整備に関する知識	0.5
4 振動障害及びその予防に関する知識	2.0
5 関係法令	0.5

これだけ時間をかけて  
安全作業を学ぶべき  
仕事、ということ

### 【実技教育】

科目	時間
1 刈払機の作業等	1.0

他にも・・・  
フォークリフト、ショベル  
ローダ、クレーン、チェン  
ソー、等々(講習か教育  
かは機械や大きさ等によ  
る)

農業でも講習や教育を！(雇用では必須、家族でもぜひ)

【労働安全】Q2、Q3

## これからの「安全管理」の考え方

### 事故の詳細調査から見たもの

#### 見慣れた作業環境

= 狭い通路、障害物、凹凸、急斜面、暑熱...

#### やり慣れた作業方法

= エンジン非停止、機械を自分側に移動、段差ぎりぎり...

#### 見慣れた機械

= 安全装置なし、カバーなし、安定性悪い...

どれも他産業や一般から見たら「普通じゃない」



これまでは  
気をつけましょう  
で終わり

GAPで必要なのは**現場の改善活動**  
具体的改善を促すような取組を！

【労働安全】Q2

## 事故を未然に防ぐためのアプローチ

### 例：作業環境の改善

#### ○危険箇所をなくす

段差・凹凸 → 平らに  
狭い・細い → 広く  
暗い → 明るく  
雑然・散乱 → 整理整頓  
等々

まずは**できるところから**

最終目標：**本質的な改善**を目指す

安全な現場 = 作業しやすい現場 = 経営上もプラス

常に**改善のPDCAサイクル**を意識する

【労働安全】Q2



## 改善のヒントはこちらから

### ウェブサイト「農作業安全情報センター」(農研機構)

- 事故事例、啓発情報、安全な作業方法など
- クイズ形式で安全作業を学習できるeラーニングも
- 「農作業安全」で検索

農作業安全

検索

ご利用、ご意見をお待ちしております



[www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb](http://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb)

【労働安全】Q2

## 危険の把握から共有、改善へ

### 1. 危険を認識し、安全対策の重要性に気付く

➡ 事故事例、ヒヤリ事例、改善事例の共有

### 2. 具体的対策につなげる

人は必ずミスをする⇒  
ミスしても助かる現場改善

- ① 機械、環境、方法、人に潜む危険を洗い出す
- ② 危険を取り除く、改善する、ルールを作る
- ③ ルールに従って作業してみる
- ④ ルールの不具合を改善して、再度やってみる

経営リスクを下げる！

➡ 歩みを止めないこと、済んだ気にならないこと  
「安全第一」最優先を現場の共通認識に！

【労働安全】Q2